『<u>熊谷の子どもたち</u>は、これができます!』

4 つ の 実 購 アクセル ①朝ごはんをしっかり食べる。

- ②呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
- ③「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。

④友だちをたくさんつくる。③ 減 運 動 ブレーキ①テレビの時間を減らします。

②ゲームの時間を減らします。

③スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる 時間を減らします。

別府小だより

No. 7 平成29年10月26日



学校教育目標

高い目標と自律、共生の心を持った児童の育成 進んで学習する子 他人を思いやる子 体力・活力のある子

実りの秋に笑顔満ち ~後期のスタートにあたり~

熊谷市立別府小学校長 堀越 尊夫

台風21号の直撃を受け始業式が1日遅れましたが、後期が無事スタートしました。お陰さまで前期 は大きな事故や事件・問題もなく、落ち着いた環境の中で子供たちが心身ともに大きく成長してくれま した。以前からの課題であった朝のあいさつも定着しつつあり、毎朝校門に立って大きな声であいさつ 運動を続けている中村教諭のカウンターも300を数えるまでになりました。ご協力ありがとうござい ます。

10月4日(水)に熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で行われた陸上フェスティバルにおいて も、本校6年生が日ごろの成果を発揮してここ数年では最高の成績を収めてくれました。男子ボール投 げ2位の斎藤正貴さん、女子60mハードル走2位の田地野沙弥さんをはじめ入賞者6名、さらには長 縄跳びでも6年2組が玉井小、中条小に次ぐ907回を記録しました。本当によく頑張ってくれたと思 います。

実りの秋にふさわしく、学力や体力、生活習慣等で成果が上がってきていますが、さらにいろいろな 力を伸ばすため、後期始業式では「カニ蒲鉾」と「付箋紙」を例に挙げ、失敗を恐れず様々なことに挑 戦するよう話しました。失敗の中から多くのことを学んでほしいと思います。

ところで、本校は昨年度から2年間にわたって熊谷市教育委員会の委嘱を受け、英語の学習指導の研 究を続けてまいりました。その成果の発表会が11月4日(土)に行われます。当日はお弁当の昼食で、 2時15分下校(5年1組と6年2組は3時10分)となります。市内外から小中学校の先生方が80 名程度参加される予定です。学校の周辺道路や駐車場周辺の混雑が予想されます。ご協力をお願いしま す。なお、教員対象の研究授業ですが、一般の方もご参観いただけます。

もちつき大会について

PTAや地域の方々のご協力をいただきながら盛大に実施してきたもちつき大会ですが、昨年度1年 をかけてPTA執行部の方々とも検討を重ね、見直すことになりました。

- ①学力向上のための授業時間数の確保の点から、ほぼ1日かけて実施することは適当でない。
- ② P T A 会員の皆様の負担が非常に大きい。

観といたします。

- ③給食に代えて全校児童、職員、熊高生の分すべての餅と汁を作ると、大規模過ぎて衛生管理が不十分 になる。感染性胃腸炎が猛威を振るう時期であり、〇一157による食中毒事件も懸念される。
- ④お借りした広い水田ではなく、家庭科室前に中島教諭らが掘った水田(14㎡…約8畳分)での栽培 にしたので、もち米の収穫量がわずか。
- ⑤400人以上の食材や高校生の借り上げバス代で、多額の費用がかかる。

などの課題があり、栽培した5年生が収穫したもち米でもちつき体験を行い、全校児童で「別府沼を楽 しもう会」を11月24日(金)に実施することになりました。

従来のもちつき大会のようなイベントは、学校ではない組織の主催で実施していただくことを検討し ています。伝統的な行事ではありますが、ご理解いただきますようお願いします

お知らせとお願い

- 〇埼玉県では、教育に対する県民の関心と理解を一層深める機会として、毎年11月1日を「彩の国教 育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」として、教育の日を含む教育週間には、学 校、家庭・地域の連携のもとに、教育に関する様々な取組を推進しています。本校では、10月31 日をフリー参観として、授業を中心に日頃の教育活動を参観して頂く機会としています。 なお、11月 日(土)は、例年フリー参観を行う日ですが、今年度は熊谷市教育委員会委嘱研究発 表会会場となりますので、フリー参観は行いません。振替に12月2日(土)をフリー参観・授業参
- 〇11月14日(火)[県民の日]は他の休日と同様に原則、学校に職員が不在となります。ご用の場合 11 月 15 日(水)以降にご連絡いただくようお願いいたします。なお、万が一緊急のご用件がありましたら、 熊谷市教育委員会教育研究所相談窓口(524-1111 内線 551)までお電話ください。